



Q. 警察行政職は一言でいうとどういうお仕事ですか？



A. 地方公務員である、山形県職員として、警察専門の行政事務に従事します。

Q. 警察官との違いはなんですか？

A. 警察行政職は、犯罪捜査や交通指導取締りなどに直接携わることはありませんが、そういった現場での警察活動が円滑に遂行されるように、物資の調達や出張等に伴う旅費の支給事務など、行政事務によるサポートを通じて安全安心に携わります。様々な場面で、警察官と一緒に仕事に当たります。

Q. 警察学校では警察官との違いはありますか？

A. 県民の視点に立った警察活動の在り方や、職務倫理の基本等を学ぶことがメインとなります。術科と呼ばれる柔道、剣道、逮捕術といった警察官のような授業はありませんが、同じく拜命した警察官と寝食を共にし、お互い勉学に励むことに違いはありません。

Q. 勤務地はどうなりますか？

A. 警察本部を始めとする4つの庁舎のほか、県内14警察署のいずれかで配属された所属に勤務します。人事交流で、警察庁や県知事部局等で一定期間勤務する場合があります。

Q. 男性女性で仕事内容の違いはありますか？

A. 個人の適性や能力に応じて配属されるため、担う仕事に男女の違いはありません。また、山形県警察の場合、警察行政職員全体のうち、女性が4割以上を占めています。

Q. 採用されて初めての仕事に不安があります。

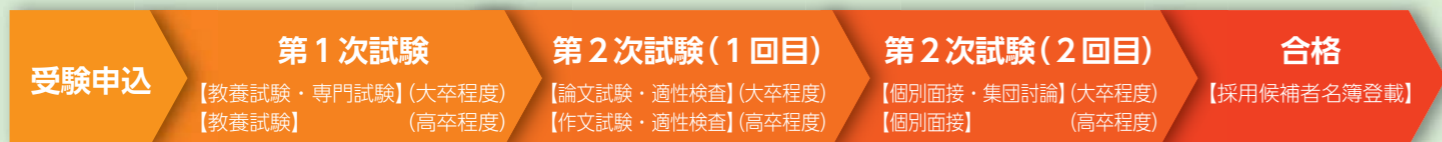
A. 配属先は、一緒に採用された同期生と同じ場合もあれば違う場合もありますが、共通するのは、先輩や上司が優しく仕事を教えてくれることです。所属は違えど、同じ係になった同期生に相談するのも一つの手です。あなたを一人前に育て上げる組織風土が山形県警察にはあります。

# 山形県警察職員 警察行政

## 採用案内



### 【採用試験】



※第2次試験(2回目)の人物試験(個別面接)は1回の実施となります。  
 ※警察行政職は、山形県職員採用試験の試験区分の一つとなります。採用試験の受験申込では、試験区分を「警察行政」として申し込む必要があります。  
 ※採用候補者名簿に登載された方に対して、採用にあたり意向確認を実施し、警察行政職への採用を希望する方は、原則として、翌年度の4月1日に採用となります。  
 ※上記は、過去実施された採用試験を基に記載しており、今後の試験については変更されることがありますので、受験申込に当たっては、必ず受験案内をご確認ください。

### 【お問い合わせ先】

山形県警察本部警務課  
〒990-8577 山形市松波 2-8-1 ☎023-625-0871  
山形県人事委員会事務局  
〒990-8570 山形市松波 2-8-1 ☎023-630-2782

警察の仕事や採用試験に関する不安や疑問があったら  
相談窓口にご相談ください。

相談窓口 ☎023-625-0871 電話受付時間 平日8:30~17:15  
ypkeimu@pref.yamagata.jp



本採用案内は  
コロナ対策を  
万全に行った  
上で撮影して  
おります。



# 警察活動を行政面からフォローアップ!!

チェックポイント \*現場の声\*

## 警務・会計



組織の企画・運営や採用・昇任などの人事管理、人材育成など組織の基盤を支える業務のほか、職員の勤務管理、給与の支給、出張にかかる旅費の支給や警察活動で使用する物品購入契約など経理業務に従事します。

## 厚生



職員の健康管理や健康診断の実施、公務中の怪我等に対する補償手続、児童手当の支給、社会保険など福利厚生に関する業務のほか、退職年金や休業手当給付事務などの共済事業を行います。

## 施設装備



警察活動の基盤となる警察署、交番、駐在所等の警察施設の整備計画の策定や設計、建設、維持管理に関する業務のほか、警察車両や制服、警察手帳などの装備品の調達、管理業務に従事します。

## 情報管理・開発



捜査活動の支援や職員の勤務管理など警察活動を支えるあらゆるシステムを開発し、その運用・保守に当たるとともに、警察活動で使用するパソコンやネットワークの整備、情報管理に関する指導教養を行います。

## 広報・情報公開



ホームページやSNSを活用した警察活動の紹介や安全安心に関する情報発信などの広報業務のほか、県警が保有する公文書の管理、警察活動に関する情報の公開に関する業務に従事します。

## 交通規制・運転免許



道路の使用許可や自動車保管場所の証明事務、信号機の設置、信号制御、横断歩道の新設、道路上の白線を塗り直すなどの契約事務、運転免許に関する試験の実施や運転免許証の作成・交付、更新手続を行います。

## 警察署会計課長



幹部として、日々の仕事で感じることは、部下を始めとした皆さんの人に支えられていることです。課題にぶつかるといっても、前向きな気持ちと、「やってみたい」という興味関心を持つことが仕事を楽しくする秘訣だと感じます。行政職に、男女の隔てはありません。山形県の安全安心のため、一緒に仕事をしませんか。

## 警察署主事



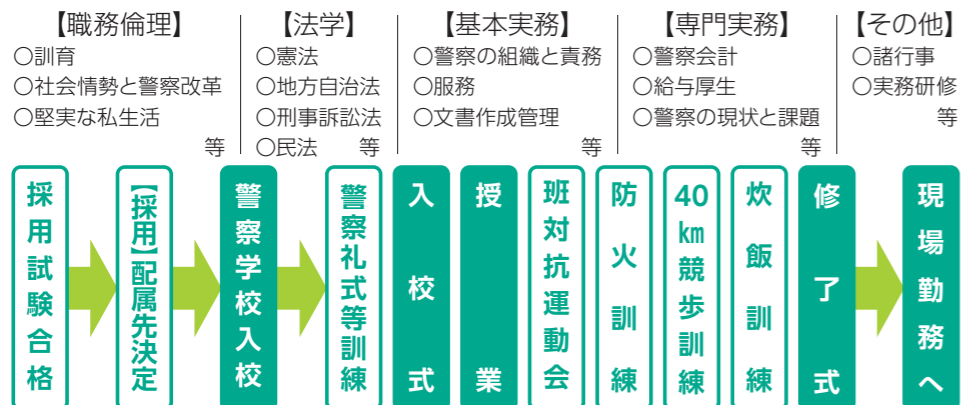
警察署では、落とし物の窓口や運転免許の更新、道路使用許可の申請窓口など、市民応接の仕事があります。私は落とし物の窓口を担当していたのですが、ある拾得物の落とし主を探し当て、連絡した時のことです。ずっと探していたようで、後日、お礼の手紙をいただくことができました。自分の仕事で、落とし物で困っている方の力になることができ、大きな達成感を得ることができました。

## 警察学校

### 【入校期間】

採用後、約1ヶ月間、警察官と一緒に天童市荒谷にある警察学校に入校します。警察学校は、警察職員に必要な基礎的知識の修得へ向けた教養を受ける場であり、毎日を規則正しい生活リズムで過ごすことで心身を整える場でもあります。また、授業以外は男女別での寮生活となります。

### 授業カリキュラム



※カリキュラムを含む訓練等は一例となります。  
 ※警察学校での共同生活を通じて、同期で伴命した警察官との融和を深めます。 各種行事例

## 勤務条件

### 【勤務時間】

原則として、午前8時30分から午後5時15分までの勤務となります。

### 【休日】

土曜日、日曜日を休日とする週休2日制です。配属先によっては、3交替勤務となる場合があります。

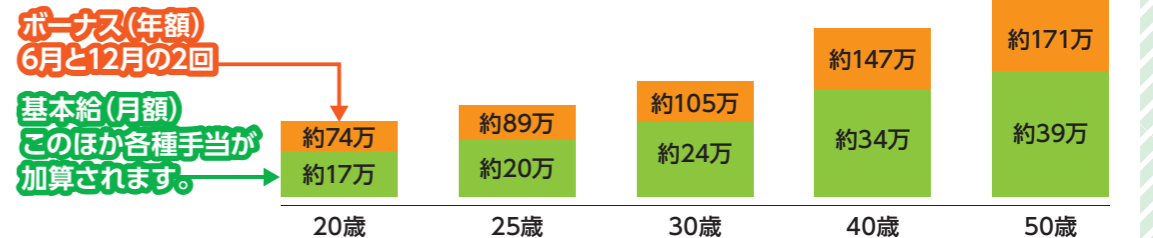
### 【休暇】

1年間に20日(4月採用の場合、その年は15日)の年次有給休暇があります。その他、夏季休暇等の特別休暇があります。

## 給料・福利厚生

### 【手当】

基本給のほかに、時間外勤務手当、扶養手当・住居手当・通勤手当・期末勤勉手当(民間のボーナスにあたるもの)などが支給されます。



※職員の人事評価や業務実績による昇任により、若干の差が生じる場合がありますが、おおむね図のとおり昇給します。

### 【福利厚生】

全ての警察署管内に職員専用アパートが整備されています。民間アパートに入居した場合でも、家賃の一部について手当が支給されます。また、職員及び家族の病気や怪我の医療費に対する給付の他、生命、傷害、医療保険制度が充実しております。その他、職員が生涯にわたり、計画的な生活設計を立てるための研修会が開催されることが魅力的です。結婚や出産等のライフイベントに伴い、今後見込まれる出費や手続き等を教えてもらうことで、自分のライフプランを見直すことができます。組織を挙げて、私生活での充実へも力をいれています。